

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年08月20日

計画の名称	犬山市における下水道環境整備の推進（防災・安全）													
計画の期間	平成 3 1 年度 ～ 令和 0 5 年度 （5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	犬山市													
計画の目標	下水道施設の改築を推進し、安全・安心な施設環境の構築を目指す。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		300	A	300	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	下水道施設の改築更新達成率を0%から5%に増加させる。			
	改築更新達成率	0%	3%	5%
	改築更新済管路延長（km）/改築更新が必要な管路延長（km）			

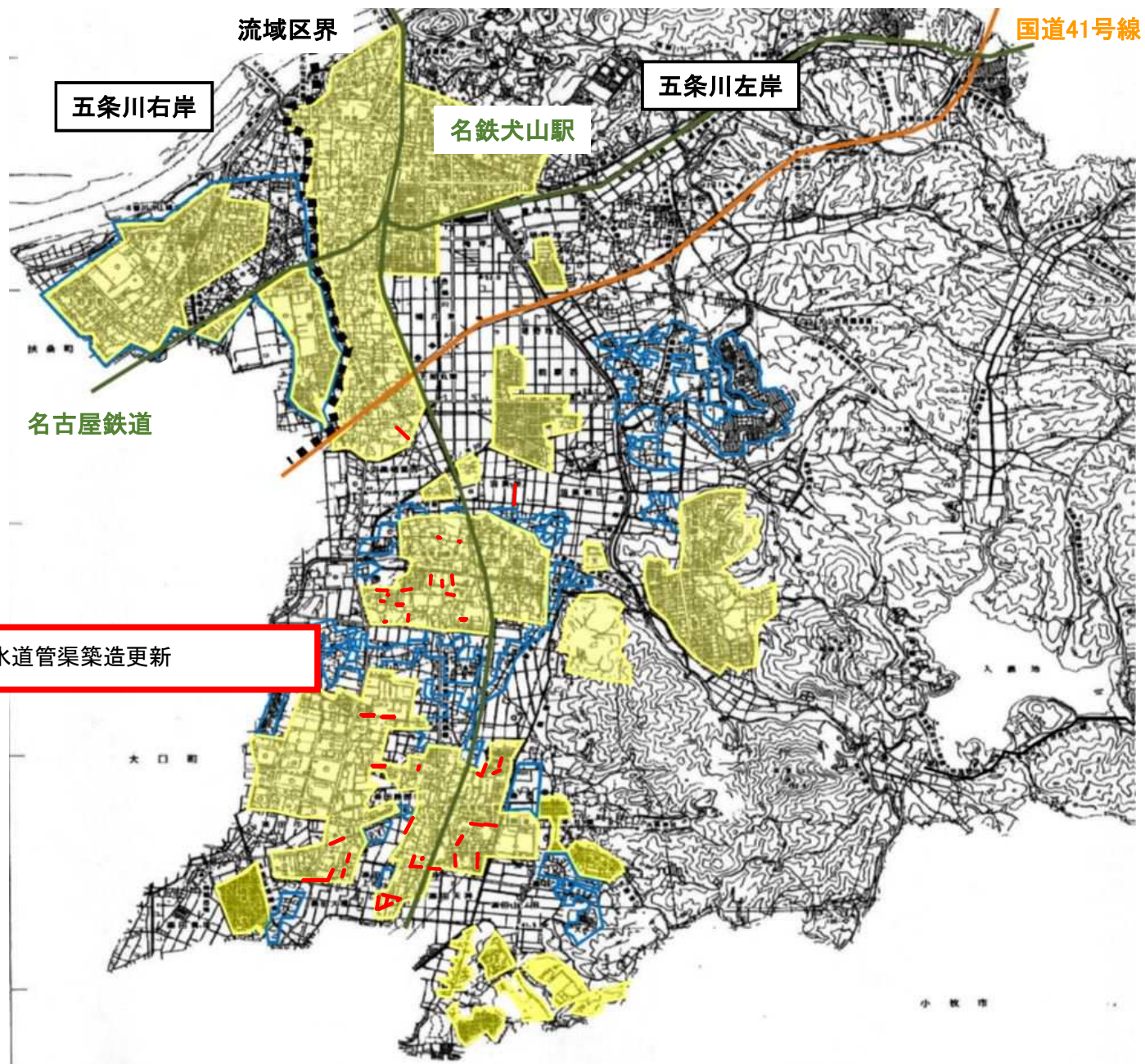
備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大山市	直接	大山市	管渠（ 汚水）	改築	下水道管渠改築更新	管渠改築更新 L=3.45km	大山市	■	■	■	■	■	300		策定済
		ストックマネジメント計画																	
											小計						300		
											合計						300		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
犬山市下水道課において、事業効果の発現状況及び目標値の達成状況を検証し、今後の方針などについて検討した。	令和6年6月
	公表の方法
	市公式のホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道ストックマネジメント計画に基づく下水道施設の改築を推進し、安全で安心なまちの創造に寄与できた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き、下水道ストックマネジメント計画に基づき、管路の調査、改築を実施していく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	改築更新達成率		
	最 終 目標値	5%	改築工事における材料費や施工費の上昇に伴う工事費の増大により予算が確保できなかったため、計画期間内に改築更新の目標を達成できなかった。
	最 終 実績値	4%	

計画の名称	犬山市における下水道環境整備の推進（防災・安全）		
計画の期間	平成31年度 ～ 平成35年度（5年間）	交付対象	犬山市



凡例	
	下水道法による事業計画区域
	整備済み区域
	管渠築造更新(A-1)